

「第7波」急拡大防止に向けて 社会経済活動との両立維持のため 基本的感染防止対策の徹底を！

- 新たな変異株（オミクロン株のBA.5系統）によって、急速に感染が再拡大し、第7波が到来しました。
 - 本市の新規感染者数は、7月に入り1週間ごとに倍増。7月12日には、過去2番目となる281人を確認
 - 人口10万人あたり新規感染者数(7日間移動合計)は7月14日時点で323.4と第6波ピーク(368.6)と同水準
 - 20歳以下の感染者が約半数を占め、学校、保育園から家庭内に感染が広がっています。
- 新たな変異株（BA.5）は、オミクロン株の中でも、さらに感染力が強いとされており、ワクチン接種により獲得した感染予防効果の減衰、3連休や夏休みに伴う人流増によって、今はこれまでで一番うつりやすい状況にあります。
- 現時点では重症者数は少なく、病床使用率も県内で2割程度と低い水準にありますが、急速な感染拡大によって一定数の方が重症となり、亡くなられる可能性があります。
(オミクロン株による第6波では、これまでの波で最も多い130人の方(県内)が感染によって亡くなられています。)
- 医療分野でも、従事者が出勤できなくなり、一般診療を制限せざるを得なくなることを懸念しています。
- 強い行動制限なく感染拡大を抑制し、社会経済活動と両立するため、オミクロン株の特性を踏まえた効果的な換気など、あらためて一人ひとりの基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。

令和4年7月15日 岐阜市長 柴橋正直

基本的な感染防止対策

- 「冷房中もこまめに換気」、必要な場面での「マスクの着用」、「手洗い・手指消毒」、「3密（密閉空間・密集場所・密接場面）のうち一つでも回避」
- 体調不良時は、全ての行動をストップ！身近な医療機関を受診！

感染事例が多く見受けられる「5つの場面」に注意！

- 場面1 飲食を伴う懇親会など(注意力が低下、大声になりやすい)
- 場面2 大人数や長時間の飲食(2次会、3次会、深夜のはしご酒など)
- 場面3 マスクなしでの会話(車やバスでの移動の際も要注意)
- 場面4 狭い空間での共同生活(寮の部屋やトイレなど共用部分に注意)
- 場面5 居場所の切り替わり(休憩室、更衣室、喫煙室などは要注意)

マスク着用の考え方

	人との距離が確保できる		人との距離が確保できない	
	屋内	屋外	屋内	屋外
会話をする	着用推奨*	必要なし	着用推奨	着用推奨
会話をほとんどしない	必要なし	必要なし	着用推奨	必要なし

*十分な換気など感染防止対策を講じている場合は、外すことも可

- 本人の意に反してマスクの着脱を無理強いしない。マスクが付けられない方への配慮を！

飲食・移動

- 会食は、同一グループ同一テーブル4人まで、2時間以内が目安！
- 「新型コロナ対策実施店舗向けステッカー取得店舗（第三者認証店）」を利用し、マスク会食（食事中は静かに、会話時はマスク着用）を徹底！
- 旅行、レジャー、帰省などの際には、出発前に薬局などの無料検査を活用し、移動中・移動先においても、基本的な感染防止対策の徹底を！



職場での対策

- 体調不良者が必ず休暇を取得できるようにしてください！

ワクチン接種

- 3回目接種がまだお済みでない方は、早目の接種を！
- 4回目接種についても、接種環境を整備していますので接種をご検討ください！